

貸借対照表

静岡ガスエネルギー株式会社

2024年12月31日現在

資産の部		負債の部	
	千円		千円
流動資産	5,098,715	流動負債	1,842,032
現金及び預金	304,659	買掛金	826,512
受取手形	19,702	未払金	375,540
売掛金	1,054,020	未払費用	515,878
未収入金	389,729	未払法人税等	81,987
商品	323,611	前受金	14,330
貯蔵品	100,973	預り金	12,858
前払費用	1,206	賞与引当金	14,925
短期貸付金	2,871,527	固定負債	179,313
その他の流動資産	43,695	退職給付引当金	179,313
貸倒引当金	△ 10,410	負債合計	2,021,345
固定資産	3,600,486	純資産の部	
有形固定資産	2,878,604	株主資本	6,674,030
建物	1,807,724	資本金	240,000
構築物	28,818	利益剰余金	6,434,030
機械装置	75,120	利益準備金	60,000
導管	34,867	その他利益剰余金	6,374,030
車両運搬具	0	災害積立金	16,000
工具器具備品	322,142	別途積立金	6,059,000
土地	594,481	繰越利益剰余金	299,030
建設仮勘定	15,448	評価・換算差額等	3,826
無形固定資産	425,971	その他有価証券評価差額金	3,826
のれん	311,679		
借地権	101,492	純資産合計	6,677,856
その他無形固定資産	12,800		
投資その他の資産	295,910	負債純資産合計	8,699,201
資産合計	8,699,201		

個別注記表

静岡ガスエネルギー株式会社

2024年 1月 1日から

2024年 12月 31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

子会社株式の評価は、移動平均法による原価法によっております。その他の有価証券で時価のあるものの評価は、決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

(ロ) 棚卸資産

移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

(ロ) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(ロ) 賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(ハ) 退職給付引当金

退職給付引当金は、親会社からの出向者を除く当社採用の従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額に基づき算出しております。退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	6,695,528 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権・債務	
短期金銭債権	3,096,539 千円
短期金銭債務	333,353 千円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生は、繰延資産償却超過額や退職給付引当金の否認等であり、繰延税金負債の発生要因は、その他有価証券評価差額金であります。

4. 一株当たり情報に関する注記

(1) 一株当たり純資産額	13,912 円 20 銭
(2) 一株当たり当期純利益	472 円 28 銭

5. 当期純損益金額

当期純利益	226,695 千円
-------	------------

6. その他の注記

記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。